

2 家庭教育支援チームによる支援

(1) 家庭教育支援チームの概要

子育て経験者や教員OB、PTAなど地域の子育てサポーターをはじめ、民生委員・児童委員、主任児童委員、保健師や臨床心理士等、地域の人材から構成され、身近な地域を活動範囲とする「家庭教育支援チーム」を組織化し、家庭教育に関する情報提供や相談対応、学習機会のコーディネート等を実施する。

<家庭教育支援チームの主な活動内容>

- ・ 広報紙、ホームページ等での情報提供
- ・ 保護者向け子育て講座や親子行事参加など、学習機会の提供
- ・ 家庭訪問による相談対応、情報提供

(2) 活動事例（周南市家庭教育支援チーム）

① 家庭教育支援チーム結成の経緯

周南市では、平成15年度に家庭教育推進協議会が発足しており、各地域から10名の推進員と事務局職員4名で行政と密接に連携をとりながら、事業の企画運営をはじめ、地域の家庭教育支援チームの体制づくりなど、周南市における家庭教育支援の機動的な役割を担って活動している。平成22年度より、地域に根ざしたきめ細かい家庭教育支援活動をめざし、家庭教育推進委員が軸となった家庭教育支援チーム活動を各地域で推進している。



子育て出前講座

<家庭教育推進協議会の活動>

- ・ 子育て出前講座の企画・運営（年間50講座）
- ・ 家庭教育スキルアップ研修会の企画・運営（年間1回）
- ・ 周南市家庭教育推進協議会の開催（年間6回）
- ・ 子育てステップアップ講座の開催
（小学校31校、中学校17校、幼稚園14園）
- ・ 家庭教育支援チームの活動推進

② 家庭教育支援チームの活動について

周南市には、西部地区支援チーム、中央地区支援チーム、東部地区支援チーム、北部地区支援チームと4つの家庭教育支援チームがある。

周南市を主に中学校区で4つに分け、担当地域の家庭教育推進委員が主となり、地域性を考慮した上で、様々な活動を行っている。